



WEL-FES in SGU 2023

明日の **FUKUSHI**を 考える

《ごあんない》

日 時：11月25日（土）13:00～16:00

場 所：四国学院大学（善通寺市文京町三丁目2番1号）

対 象：地域住民

福祉関係者（ソーシャルワーカー・福祉サービス利用者・ボランティア 他）

教育関係者（教諭・養護教諭・スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラー 他）

児童・生徒・学生

参加費：無 料

その他：手話通訳あり、駐車場あり（1回300円）



申込みはこちら



主催 四国学院大学 社会福祉学部

後援 香川県教育委員会、香川県社会福祉協議会、善通寺市社会福祉協議会、香川県ソーシャルワーカー協会

《プログラム》

12:30

受付

13:00

市民講座プログラム ①

北欧フィンランド～高福祉を支える社会の形～

講師：片岡 信之/教授

フィンランド現地の写真を交えながら、北欧型福祉とその基盤となっている理念や社会の仕組みをわかりやすく解説します。日本と大きく異なる社会を作り上げている北欧は、日本の「当たり前」を問い直す良い機会を提供しています。

福祉体験プログラム ①

若者広場で、集まろう！

講師：富島 喜揮/教授

大学進学や就職。新たな世界に飛び込むには、心配事や不安がいっぱいあります。

君！若者広場に集って、今の自分の〇〇〇〇を語り合ってみないか。

CHECK POINT 高校生にお勧めの内容です。

13:40

休憩・移動

13:50

市民講座プログラム ②

韓国 の「超少子化社会」を問う

講師：李 静淑/教授

韓国の合計特殊出生率は、2018年に0.98と1.0を下回り、2022年には0.78と過去最低を更新しました。他のOECD加盟国で1を割った国はありません。なぜ韓国は出生率が低下し続けているのか、日本の近未来的な課題として、一緒に考えてみたいと思います。

福祉体験プログラム ②

ドラマで学ぶ楽しい手話

講師：阿部 忍/非常勤講師

高校生が日常使う言葉を、ドラマの手話を通して楽しく学ぶ。

CHECK POINT 高校生にお勧めの内容です。

14:30

休憩・移動

14:50

福祉座談会 『明日の福祉を考える』

複雑多様化する現代社会においては、様々な課題が潜んでおり、既存の制度や福祉的支援とは異なる新たな支援の模索が求められています。

「福祉の四学」とよばれる本学を卒業し、現在、社会福祉現場の最前線で活躍されている先輩方と、日々どのようなことを考え支援を行っているのか、これからの社会福祉に必要なことは何なのか、一緒に考えていきたいと思います。

《登壇者/卒業生》

丸畑 望（福祉works MANMARE）
和泉 大地（自立ケアシステム香川）
重川 つやこ（メロディー）

《ファシリテーター》

西谷 清美（四国学院大学/教授）
北川 裕美子（四国学院大学/准教授）

16:00

13:00

事前申込み
が必要です

社会福祉学部・演劇ワークショップ実践マイナー 共同企画

※13:00スタート

社会福祉と演劇ワークショップ —「インプロ（即興演劇）」で遊んでみよう—

講師：仙石 桂子/准教授

西谷 清美/教授

多くの方が演劇に対して「演じるのは難しそう」と考えているかもしれません。そんなことはありません！実は誰もが自分の人生を生きていること自体がドラマであり、みんながそれぞれの人生の主人公であると私は考えています。

ぜひ、気軽に社会福祉と演劇のコラボを楽しんでみませんか？お待ちしております。

14:30



Well-Fesとは、四国学院大学 社会福祉学部が行うふくし祭りのことです。
Wellは、WelfareまたはWell-beingのWell、Fesは、FestivalのFesです。



四国学院大学